



学校(学科)情報

令和9(2027)年度入学者選抜用(全日制課程)

学校名	とちぎけんりつもおかほくりようこうとうがっこう		所在地 及び アクセス	〒321-4415
		栃木県立真岡北陵高等学校		栃木県真岡市下籠谷396
課程	生徒数 (R8.5.1現在)	設置学科	電話	0285-82-3415
全日制課程	375人 男165人 女210人	生物生産科 農業機械科 食品科学科 総合ビジネス科 介護福祉科	学校HP	https://www.tochigi-edu.ed.jp/mokahokuryo/nc3/ 
スクール・ミッション	各産業分野の専門性の向上を図り、地域と連携した実践・研究活動を通して、地域の産業界や社会の持続的な発展を担う職業人を育成する学校			
スクール・ポリシー	<p>【グラデュエーション・ポリシー】</p> <p>本校では、次のような資質・能力を育成します。</p> <p>〈生物生産科・農業機械科・食品科学科〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業及び農業関連産業に関する専門的な知識や技術を身に付け活用できる力を育成します。 ・課題解決に向け、周りの人と協力し、粘り強く取り組む力を育成します。 ・地域産業の担い手、リーダーとして必要な力を育成します。 <p>〈総合ビジネス科〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経済社会を支えるための資質を磨き、ビジネス界で必要な実践力を育成します。 ・商業の学習を通し、物事を客観的にとらえる力や、粘り強く取り組む姿勢を育てます。 ・自ら課題を見つけ、主体的に解決を図ろうとする態度を育てます。 <p>〈介護福祉科〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉に関する幅広い知識や技術を身に付け、生涯にわたり自主的・主体的に学び続けることができる生徒を育てます。 ・介護実習等を通して、職業人としての責任感や行動力、コミュニケーション能力を身に付け実践できる生徒を育てます。 ・地域との関わりの中で持続可能な共生社会を目指し、「福祉のこころ」をもつとともに他者と協働できる生徒を育てます。 <p>【カリキュラム・ポリシー】</p> <p>本校では、次のような教育活動を実施します。</p> <p>〈生物生産科・農業機械科・食品科学科〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域に即した総合実習を実施し、専門的な深い学びの場を提供します。 ・体験的な学習を重視し、知識と技術の定着が図れる教育を提供します。 ・職業観や勤労観を育み、専門性を活かした進路に対応する教育を提供します。 			

	<p>〈総合ビジネス科〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実社会で活躍するための、高度なビジネススキルを身に付ける学習を行います。 ・進学や就職に役立つ専門性の高い授業や、各種検定取得のための学習を行います。 ・地域産業に目を向け、フィールドワークや商品開発などに取り組みながら、探究活動を行います。 <p>〈介護福祉科〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護福祉士養成のための専門科目や実習を展開し、介護福祉士国家試験受験資格取得を支援します。 ・基礎学力の定着を目指した授業を行うとともに、豊かな人間性を育む授業を実践します。 ・福祉に関する専門家等の地域資源を活かした福祉教育の推進を行います。 <p>【アドミッション・ポリシー】</p> <p>本校では、次のような生徒の入学を期待しています。</p> <p>〈生物生産科・農業機械科・食品科学科〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明確な目的をもち、高校生活に取り組む生徒 ・農業科目の実習において、積極的に取り組む生徒 ・専門的な知識や技術の習得、資格取得に根気強く取り組む生徒 ・地域連携や交流学习に積極的に参加する生徒 <p>〈総合ビジネス科〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商業に関する専門的な知識や技術を身に付けたいという意志がある生徒 ・各種検定試験に向けて、学習に根気強く取り組むことができる生徒 ・他者を気遣い、節度をもってコミュニケーションを取ることができる生徒 <p>〈介護福祉科〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国家資格「介護福祉士」の資格を取得する強い意志を有する生徒 ・向学心をもち、学習活動に真面目に取り組むとともに、部活動や学校行事、地域活動等に積極的に取り組むことができる生徒 ・福祉に関する明確な進路希望をもち、その実現に向けて粘り強く努力する生徒
<p>その他特記事項</p>	<p>ユネスコスクール加盟校</p>

入試情報(全般)

学力検査と調査書の 評定等の比重	学力検査(学力点)						調査書の評定 (調査書点)	学校独自検査 (独自検査点)
	国語	数学	英語	社会	理科	計		
特色選抜	100	100	100	100	100	500 [46%]	405 [37%]	180 [17%]
一般選抜	100	100	100	100	100	500 [55%]	405 [45%]	—
選抜の手順等	<p>【第1次選抜(特色選抜)】</p> <p>調査書や学校独自検査結果を重視し、学力検査結果も活用して選抜する。</p> <p>「資料の取扱い」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己表現シートは、調査書とともに、資格要件の確認及び学校独自検査時の参考資料として用いる。 ・調査書の「特別活動の記録」の「特記事項」及び「その他参考となる諸事項等の記録」は、学校独自検査時の参考資料とし、学校独自検査を通じて見取った内容を踏まえ評価する。 ・学校独自検査で見取った内容は、「学校独自検査の評価表【別表1】」を基に評価する。 ・「特別活動の記録」及び「行動の記録」は段階評価を行い、特に「行動の記録」を重視する。 <p>「選抜の手順」</p> <p>第1次審議 学力検査(学力点)及び調査書の評定(調査書点)、学校独自検査(独自検査点)の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の70%以内にある者(ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の70%以内にある者)で、「特別活動の記録」及び「行動の記録」が良好である者を原則として、合格させる。</p> <p>第2次審議 第1次審議で合格となった者を除いた全ての特色選抜受検者を対象とし、学力点、調査書点、独自検査点及び調査書の点数化されない部分を総合的に十分勘案して合格者を決定する。</p> <p>【第2次選抜(一般選抜)】</p> <p>学力検査結果を重視し、調査書等を活用して選抜する。</p> <p>選抜の詳細については、令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則のとおり。</p>							
第2志望の志願等	<p>一般選抜において、生物生産科、農業機械科、食品科学科のなかで第2、第3志望を志願できる。</p>							
合格者発表	日時	令和9年3月12日(金)午前10時から						
	場所	本校生徒昇降口前						
	その他	入学予定者説明会を、3月25日(木)午前8時50分から実施する。						

特色選抜入試情報

特色選抜の割合	50%	
特色選抜資格要件	<p>当該学科について十分理解（介護福祉科は、介護福祉士の資格取得を目指し、将来福祉に関する職に就く意志が強い者）し、志望する具体的な理由を有している者で次の(1)、(2)、(3)のいずれか、または複数に該当する者</p> <p>(1) 各学科の学習内容に興味・関心をもつとともに、将来、当該学科に関連する学校への進学や職業に就く意志をもっている者</p> <p>(2) 本校入学後、各種検定・資格取得や地域と連携した課題解決のための活動等に、主体的に取り組む意志をもっている者</p> <p>(3) 中学校在学時に、校内外での部活動、特別活動、ボランティア活動、文化活動、各種検定取得等に熱心に取り組み、本校入学後もそれらの経験を活かした活動に取り組む意志をもっている者</p>	
自己表現シートの学校独自質問	なし	
選抜の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学力検査 ※一般選抜で実施する学力検査をもってこれに代える。 ・学校独自検査 「個人面接（口頭試問を含む）」 時間は10分程度とする。 	
提出書類	<ul style="list-style-type: none"> ・入学願書 ・調査書 ・自己表現シート ・その他必要な書類 	
検査当日の日程	2月25日（木）、26日（金） ※26日は実施しない場合もある	
	受付	8:10～
	諸連絡等	8:40～
備考		
学校独自検査の開始時刻及び終了時刻は受検者によって異なるので、受検票の印刷時の諸連絡でお知らせする。		
検査当日の必携品	令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則に定められたものを持参すること。	
検査実施に係るその他の事項		

一般選抜入試情報

選抜の方法	学力検査	
提出書類	・入学願書 ・調査書 ・その他必要な書類	
検査当日の日程	2月24日(水)	備考
	学力検査日の受付、学力検査時間については、入学者選抜実施細則のとおり。	海外帰国者、外国人等の措置を受ける場合には、日程を別途連絡する。
傾斜配点		
検査当日の必携品	令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則に定められたものを持参すること。	
検査実施に係る その他の事項		

【別表1】学校独自検査の評価表②

評価規準		
これまでの経験を生かしながら、充実した高校生活を送るための心構えなどについて、自分で考え、実行しようとする事ができている。	自分の夢や目標、自分がやりたいことなどについて、自分で考え、選択し、自分の意志で決める事ができている。	当該学科の学習内容を十分理解し、中学校までに学習してきたことを生かす事ができている。
独自検査点の算出方法		
それぞれの評価規準について、20点の配点で評価する。 3人の評価者の点数を合計し、180点満点で独自検査点を算出する。		